

4K UHD 対応 メディアプレイヤー

**AS4K2K AS4LOIX**



## □お使いになる前に

この度は、「4K UHD 対応メディアプレイヤー AS4K2K AS4L01X」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
この取扱説明書は、本製品の使い方と使用上の注意事項について記載しています。

本製品をご使用になる前に必ず本書をお読みになり、内容をご確認のうえでご利用ください。本製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危険、財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。

## 警告事項

- 本取扱説明書に記載されている以外の使い方をしないでください。本取扱説明書の指示に従わずに起きた、いかなる事故・損害に対して、弊社は一切責任を負いません。
- 本製品で使用するデータは、全てバックアップをお取りいただいてから使用してください。本製品をご使用中に発生したデータの損失・破損に関しては弊社は補償いたしかねます。
- 機器内部に燃えやすいものや、金属などを入れないでください。また、水などをかけないでください。感電や火災の恐れがあります。上記の状態になった場合はすぐにご使用を中止して、販売店または弊社カスタマーサービス担当にご連絡ください。
- 本製品および、使用する付属品を他の高温部(暖房機器など)に近づけないでください。変形したり、保護部が溶けて感電や火災の恐れがあります。
- 機器の分解、改造は絶対に行わないでください。機器の故障や感電、火災などの恐れがあります。
- 使用中に本体から煙が出たり異臭・異音等の異常が発生する場合は、すぐに使用を中止して「AC アダプター」およびご使用の「SD カード」を抜き、本機に関するお問い合わせ先までご連絡ください。そのまま使用すると感電や火災の恐れがあります。
- AC アダプターを抜き挿しする場合は、必ずコネクタ部分を持って抜いてください。コードを引張って抜いたりすると、ケーブルの断線、動作不具合、感電や火災の恐れがあります。
- 濡れた手で、本製品およびケーブル類を触らないでください。感電や故障の恐れがあります。
- お手入れの際は、接続ケーブルをすべて抜いてから行ってください。感電や故障の恐れがあります。
- お手入れの際は、科学雑巾、ベンジンやシンナーなどの有機溶剤は使用しないでください。また、水洗いは絶対に行わないでください。変色や変形、故障の原因になります。汚れがひどい時は、薄めた中性洗剤を柔らかい布に付けてよく絞ってからふき、その後乾いた布で水分をふき取ってください。
- 本体は安定した場所に設置してご使用ください。不安定な場所から落としたり、ぶつけるなどの衝撃を与えないでください。故障や破損の原因となります。
- 長時間ご使用にならない場合は、安全のためメモ리카ード、ケーブル類を全て抜いて保管ください。火災や故障の恐れがあります。
- 本製品は直射日光にあたる場所や、冷暖房機器の近く、温度の高い所(結露しているところ)、ほこりや油、薬品、水などがかかる場所には設置しないでください。

## ご注意(重要)必ずお読みください

- ※ 本製品の密閉された場所、屋外での使用や、長時間の連続使用はおさげください。
- ※ ご使用になるデータに関しては保証いたしかねます。あらかじめバックアップをお取りいただいてからご使用ください。
- ※ 付属の AC アダプターは専用品です。他社製品はご使用になれません。
- ※ 長時間ご使用にならない場合は安全の為、メモ리카ード、AC アダプターを全て抜いて保管してください。
- ※ 保証期間内に宅急便でサポートをご依頼される場合は、弊社までの送料は御社にてご負担ください。弊社からの返送料は、弊社にて負担いたします。
- ※ 本製品を譲渡、または中古品に関してのサポートはいたしかねます。
- ※ 本製品のボタン電池は試供品ですので、保証の対象外とさせていただきます。
- ※ 外部的な要因(破損や水没、漏電、過電流など)や、天災などによる故障破損は、サポート対象外とさせていただきます。

## 目次

□お使いになる前に.....	2
目次.....	3
□4K UHD 対応メディアプレイヤー「AS4K2K AS4L01X」とは.....	5
□同封物の確認(本体・付属品).....	5
□本体・リモコンについて.....	6
【本体 名称説明】.....	6
【リモコン 名称説明】.....	6
□VESA 対応ブラケットの取付方法.....	7
□接続方法.....	7
□再生対応ファイルフォーマット.....	7
□SD カードに放映コンテンツを準備する.....	8
□SD カードとセキュリティメディアカバーの取り付け方法.....	8
□再生中の動画ファイル情報を確認する.....	9
□SD カードに保存されたファイルを確認する.....	9
□各種設定について.....	10
【出力設定】.....	10
【タイマー設定】.....	12
時刻の読み込み設定.....	14
【ネットワーク設定】.....	16
【FTP 自動ダウンロード】.....	18
ダウンロードリストについて.....	20
ダウンロード完了のログ確認.....	21
設定ファイル[Settings.txt]ダウンロードによるリモート端末設定.....	22
【同期再生設定】.....	22
同期再生機能利用時に必要なもの.....	22
放映するコンテンツの準備.....	22
【表示設定】.....	24
メニュー表示回転.....	24
画面分割とテロップ表示機能.....	25
画面分割用静止画の準備.....	28
画面分割設定時のエラーメッセージについて.....	29
テロップ表示用ファイルの準備.....	29
【設定ファイルの読み込み】.....	29
「設定ファイル(Settings.txt)」を入手する.....	30
「設定ファイル(Settings.txt)」を編集する.....	30
「設定ファイル(Settings.txt)」で設定を変更する.....	31
【デフォルト再生設定】.....	32
プレイボタンボックス【BX08R】を使用して AS4L01X の放映コンテンツを選択する.....	32

□USB 3.0 高速自動コピー機能.....	34
新しく放映したいコンテンツを USB メモリーキーに準備する.....	35
USB メモリーキーからファイルを更新する.....	35
設定ファイル[Settings.txt]をコピーさせ設定変更を行う.....	35
□シリアル(RS-232-C)コントロール機能.....	36
シリアルコマンド一覧.....	36
□製品仕様.....	37
□FAQ.....	38
□サポート専用ダイヤル.....	38
□保証規定.....	39

## □4K UHD 対応メディアプレイヤー「AS4K2K AS4L01X」とは

「AS4K2K AS4L01X」は High Efficiency Video Codec (HEVC) でエンコードされた 4K Ultra High Definition (UHD) 動画をスムーズにデコーディングする ARM v.7 デュアルコア 1.5GHz SoC を搭載した 4K デジタルサイネージに最適なハイエンドメディアプレイヤーです。AS4L01X は、HDMI 2.0 端子を搭載し 4K 液晶モニターやプロジェクターなどへの接続が可能。本体の電源を点けることで本体に挿入した SD カードから動画コンテンツを自動再生、リピート再生します。また、準備する放映コンテンツの映像クオリティに関わらず接続した液晶モニターやプロジェクターに合わせて出力する映像解像度をアップ/ダウンスケーリングするスケージング機能を搭載。フル HD コンテンツしかお持ちでない方でも出力映像クオリティを 4K@60 Y.Pb.Pr 4:2:0 に変換し 4K 液晶モニターへ表示が可能となります。

放映コンテンツを交換する際には、便利な USB 自動コピー機能に対応。新たに放映したい動画コンテンツが保存された USB メモリーキーを AS4L01X 本体に接続することで SD カードに保存された動画ファイルを削除し、USB メモリーキー内のファイルを SD カードへコピーします。その他、複数台の AS4L01X をネットワークスイッチングハブで接続し放映コンテンツを同期再生する機能をご利用いただくことで、複数の液晶モニターを並べて設置しマルチディスプレイでの迫力のあるデジタルサイネージが可能となります。

また、電源の ON/OFF を任意の時刻に自動設定する電源タイマー機能や、任意の時刻でコンテンツを更新する FTP 自動コンテンツダウンロード機能とそのダウンロードログ機能、液晶モニターに表示される内容を画面分割し動画、静止画、テロップを同時再生する機能も搭載します。

あらゆるデジタルサイネージ用途でご利用いただける多彩な機能を搭載し 4K コンテンツをスムーズにデコーディング再生する AS4L01X でハイクオリティな 4K デジタルサイネージが可能となります。

### 主な機能

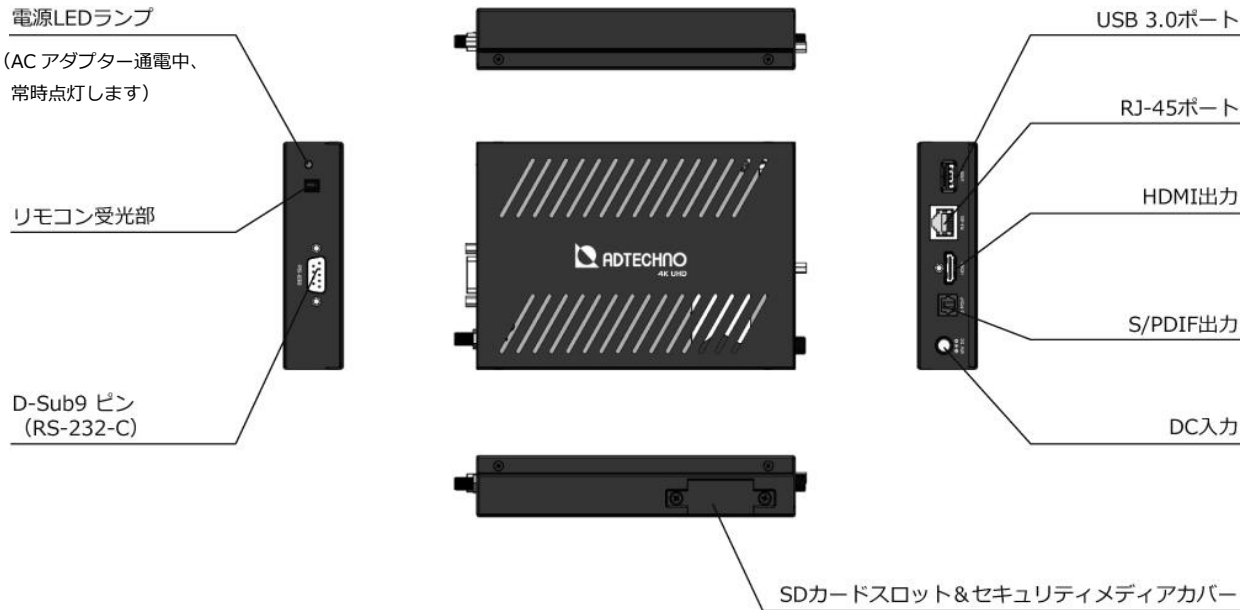
- 次世代映像圧縮技術 H.265/HEVC で 4K UHD@60p 再生
- 自動再生機能
- アップ/ダウンスケーリング機能
- USB 3.0 高速自動コピー機能
- 電源自動 ON/OFF 機能
- コンテンツ同期再生機能
- FTP 自動ダウンロード機能
- 画面分割機能(動画・静止画・テロップ再生)
- シリアル通信でのリモートコントロール(動画のみ利用時)
- プレイボタンボックスでのコンテンツコントロール [オプション]

## □同封物の確認(本体・付属品)

メディアプレイヤー本体「AS4K2K AS4L01X」—— 1台(タイマー電池「CR1220」含む)  
リモコン —— 1台  
リモコン用電池「CR2025」—— 1個  
セキュリティメディアカバー —— 1台  
AC アダプター —— 1個

## □本体・リモコンについて

### 【本体 名称説明】



### 【リモコン 名称説明】

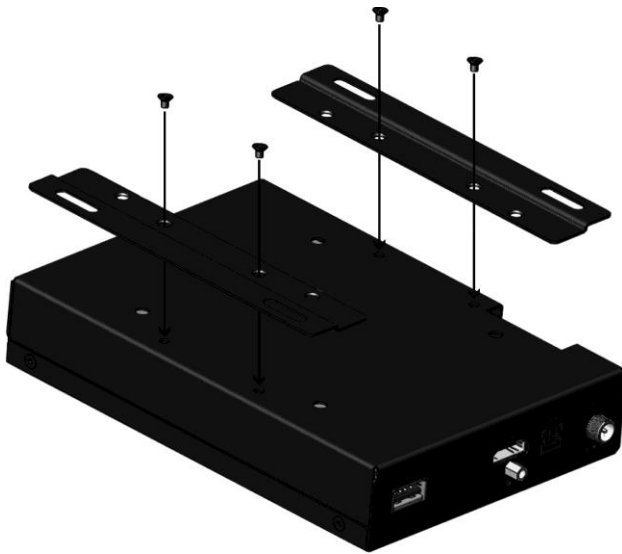


⏻:	本体電源の ON/OFF に使用します。 2 回連続クリックすると ON/OFF します。
Display:	出力設定画面を表示します。
Menu:	設定画面を表示/閉じます。
Info:	再生中のコンテンツ情報を表示します。
Mute:	音声をミュートします。
▲:	設定画面にて移動に使用します。
◀:	設定画面にて移動に使用します。
▼:	設定画面にて移動に使用します。
▶:	設定画面にて移動に使用します。
Enter:	設定画面の「決定」に使用します。
Vol+/Vol-:	音声ボリュームを上げ/下げます。
Return:	設定画面にて1つ前の画面に戻ります。
Exit:	メニュー画面から退出します。
⏸:	再生を一時停止します。
◀:	再生コンテンツの「1つ戻る」に使用します。
▶:	コンテンツの「再生」に使用します。
▶:	再生コンテンツの「1つ進む」に使用します。
⏪:	コンテンツの頭出し再生用に使用します。
⏮:	再生コンテンツの「スキップ戻し」に使用します。
⏭:	再生コンテンツの「スキップ送り」に使用します。
F1:	タイマー設定画面を表示します。
F2:	FTP 設定画面を表示します。
F3:	同期再生設定画面を表示します。
F4:	表示設定画面を表示します。

※ OSD メニュー表示中は再生を一時停止します。

### □VESA 対応ブラケットの取付方法

付属のブラケットを取り付けることで VESA 75/100 に対応したテレビなどに AS4L01X の取付が可能となります。以下、手順に従いブラケットを AS4L01X に取り付けてください。

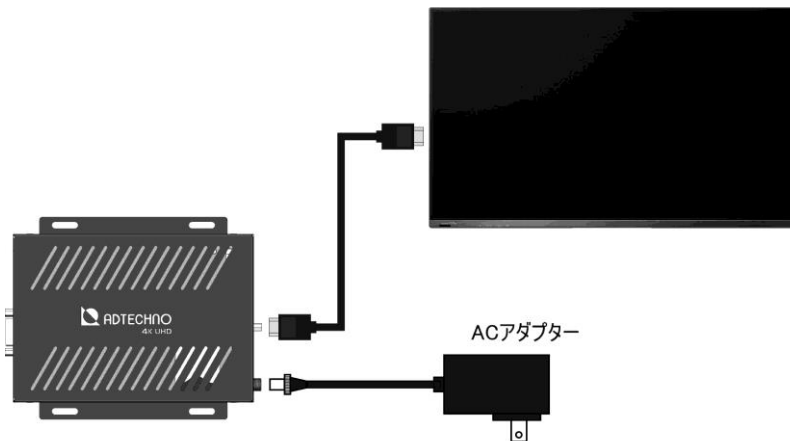


- ① AS4L01X 本体背面に付属のブラケットとネジ x 4 を矢印の方向に取り付けネジ留めをしてください。

※テレビなどに取り付けるネジは別途ご用意ください。

### □接続方法

AS4L01X とテレビを HDMI ケーブルで接続してから AC アダプターを接続してください。尚、4K 映像を表示させるには必ず、4K に対応した市販の Premium HDMI ケーブルをご利用ください。



※ACアダプターを本体に接続するには、DCジャック部のネジを回して取り付けてください。

### □再生対応ファイルフォーマット

以下、再生対応ファイルフォーマットです。放映するコンテンツを準備するには必ず以下フォーマットに従いコンテンツを準備してください。

解像度	映像		音声		ファイル拡張子
	コーデック	ビットレート	コーデック	周波数	
3840x2160p@60	H.265	最大 40Mbps*1)	AAC/AC3/PCM	44~192KHz	*.mp4/*.mkv/*.mov
1920x1080@60 以下	H.264/MPEG-1/MPEG2	最大 25Mbps	AAC/PCM	44~192KHz	*.mp4/*.mkv/*.mov

\*1) ご利用になれるコンテンツ内容によって対応最大ビットレート値は変動します。4K ビデオでは 30~40Mbps(CBR)のビットレートを推奨いたします。

※再生する動画ファイルのフレームレートは出来るだけ統一してください。出力設定と動画のフレームレート値が異なると、滑らかに再生できないことがあります。

## □SD カードに放映コンテンツを準備する

ご利用いただく SD カードは、SDHC カード クラス 10 以上を推奨いたします。SD カードのファイルシステムは exFAT には対応していません。NTFS をご利用ください。

なお、microSD カード→SD カード変換アダプターにてご利用する場合、データを認識できず再生しない場合があります。SD カードにコンテンツを準備するには、必ず以下図に従ってコンテンツを保存してください。

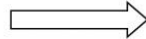


```

/media/010_video.mp4
  /012_picture.jpg
  /020_video.mp4
  /022_picture.jpg
  /030_video.mp4
  /032_video.mp4
  /040_video.mp4
  /042_video.mp4
  /Textscrolling.txt
  
```

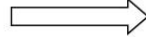
放映するコンテンツは全て「media」フォルダに保存してください。

/Settings.txt



「Settings.txt」ファイルから端末設定変更を行う場合は、必ず、SD カードのルートに「Settings.txt」を保存してください。

/FTP



「FTP」フォルダは FTP 自動ダウンロード設定を行うと自動的に SD カード内へ保存されます。

**※ファイル名は半角英数字で最大 10 文字(記号、スペースの利用不可)です。再生は、ファイル名称の若い順に再生します。**

**また、拡張子は半角英数小文字にて設定してください。**

「media」フォルダ	SD カードのルートに必ず「media」フォルダを作成し放映するコンテンツは全てこの「media」フォルダ内に保存してください。
「Settings.txt」ファイル	設定ファイルを利用して AS4L01X の設定内容を変更するには、「Settings.txt」ファイルを SD カードのルートに保存してください。設定ファイルの詳細内容は、【設定ファイルの読み込み】(P.29) をご参照ください。
「FTP」フォルダ	FTP 自動ダウンロード機能の設定を行うと SD カードのルートに自動的に「FTP」フォルダが作成されます。FTP 自動ダウンロード機能の詳細内容は、【FTP 自動ダウンロード】(P.18) をご参照ください。

**注意！ 「media」フォルダのファイル名は全文、必ず半角英数字の小文字にて作成してください。**

## □SD カードとセキュリティメディアカバーの取り付け方法

SD カード挿入後、セキュリティメディアカバーを装着することで SD カードを盗難より防止します。以下、手順に従い SD カードとセキュリティメディアカバーを取り付けてください。





- ① SD カードを矢印の方向へ挿入しカチッと音が鳴るまで SD カードスロットへ差し込んでください
- ② 矢印の方向へセキュリティメディアカバーを取り付け付属のネジでネジ留めしてください。

### □再生中の動画ファイル情報を確認する

動画コンテンツ再生中にメインメニュー内「コンテンツ情報」より再生中の動画ファイル情報を閲覧することができます。以下、手順に従い「コンテンツ情報」画面を表示してください。



- ① リモコンの「Menu」ボタンを押して設定画面を表示してください。
- ② リモコンの「▲」「▼」ボタンを押してメニューの[コンテンツ情報]にカーソルを移動し「Enter」を押してください。



- ③ コンテンツ情報が表示されます。
- ④ 画面を閉じる場合は、リモコンの「Menu」ボタンを再度押すか、「▲」「▼」ボタンを押してメニューの「戻る」を押して 1 つ前の画面に戻ってください。

### □SD カードに保存されたファイルを確認する

メインメニュー内「ファイルライブラリ」より SD カードに保存された動画と静止画のファイル一覧を表示することができます。以下、手順に従い「ファイルライブラリ」画面を表示してください。



- ① リモコンの「Menu」ボタンを押して設定画面を表示してください。
- ② リモコンの「▲」「▼」ボタンを押してメニューの[ファイルライブラリ]にカーソルを移動し「Enter」を押してください。
- ③ 画面左側に保存された動画ファイル、右側に静止画ファイルの一覧が表示されます。
- ④ 画面を閉じる場合は、リモコンの「Menu」ボタンを再度押すか、「▲」「▼」ボタンを押してメニューの「戻る」を押して1つ前の画面に戻ってください。

## □各種設定について

**[注意！]** 各種設定を変更したら必ず「コントロール」設定画面一番下の[設定保存]ボタンを押して設定を保存してください。[設定保存]ボタンを押さずに設定画面を閉じると設定した内容が保存されない場合がございます。

### 【出力設定】

SD カードへ収録した動画の解像度・周波数に関わらず、出力解像度設定を行う事で接続したテレビに最適な解像度でアップスケーリング/ダウンスケーリング出力が可能です。その他、出力する「カラースペース」の選択、「デインタレース」処理の有無、アスペクト比設定が可能です。以下、手順に従って設定を行ってください。



- ① リモコンの「Menu」ボタンを押して設定画面を表示してください。
- ② リモコンの「▲」「▼」ボタンを押してメニューの[コントロール]にカーソルを移動し「Enter」を押してください。
- ③ リモコンの「▲」「▼」ボタンを押してメニューの「出力設定」にカーソルを移動し「Enter」を押してください。



④ リモコンの「▲」「▼」ボタンを押してメニューの「解像度 & 周波数」にカーソルを移動し「Enter」を押してください。



⑤ 表示された項目より出力したい解像度・周波数にリモコンの「▲」「▼」ボタンを押して移動し「Enter」を押してください。



⑥ 画面上に左図のようなメニューが表示されるのでリモコンの「◀」「▶」ボタンで「はい」へ移動し「Enter」を押してください。

※接続しているテレビに対応していない解像度・周波数は、設定画面上に選択項目として表示されません。

同様な要領で「カラースペース」「デインタレース」「アスペクト比設定」を行ってください。尚、設定できる選択項目は以下となります。

カラースペース	Auto / RGB / Y.Pb.Pr 4:4:4 / Y.Pb.Pr 4:2:2 / Y.Pb.Pr 4:2:0
デインタレース	ON / OFF
アスペクト比設定	Auto / 16:9 / 4:3

※カラースペース設定では、設定した解像度に対して HDMI 2.0 仕様上対応していないカラースペース値を選択できる仕様となっておりますが、仕様上対応していないカラースペース値を選択すると接続したテレビと HDMI 2.0 仕様上の両方に対応したカラースペース値にて出力されま



設定が完了したら、必ず[コントロール]メニュー内の[設定保存]を選択し設定した内容を保存してください。

[設定保存]にてリモコンの「Enter」を押してください。



左図画面が表示され AS4L01X は設定内容を保存し自動的に再起動します。

※出力設定画面は、リモコンの「Display」ボタンを押すことでも表示が可能です。

### 【タイマー設定】

タイマー設定を行うことで AS4L01X が起動しコンテンツ再生を行う「再生開始時刻」「再生停止時刻」を設定することが可能です。リモコンを使用して設定メインメニューから[コントロール]内の「タイマー設定」画面を表示し、以下手順に従い設定を行ってください。



① 本体の時刻設定を行います。リモコンの「▲」「▼」ボタンを押して[日時の設定]を選択し「Enter」を押してください。

※NTP サーバーからの時刻取得を行わない場合は、「NTP サーバー確認」を「OFF」に設定してください。

NTP サーバーより時刻を取得し本体時刻を設定する場合は、P14.「時刻の読み込み設定」をご参照ください。



② リモコンの「▲」「▼」ボタンを押し「年」にカーソルを合わせ「Enter」を押してください。

戻る 日付と時刻の設定		
年:	2016	<input type="checkbox"/>
月:	2017	<input type="checkbox"/>
日:	2018	<input type="checkbox"/>
曜日:	2019	<input type="checkbox"/>
時:	2020	<input type="checkbox"/>
分:	2021	<input type="checkbox"/>
秒:	2022	<input type="checkbox"/>
	[付] 2023	<input type="checkbox"/>
	2024	<input type="checkbox"/>
	2025	<input type="checkbox"/>
	2026	<input type="checkbox"/>
	2027	<input type="checkbox"/>
	2028	<input type="checkbox"/>
	2029	<input type="checkbox"/>
	2030	<input type="checkbox"/>

- ③ リモコンの「▲」「▼」ボタンを押し左図のように現在の年に合わせ「Enter」を押してください。

同じ要領にて「月」「日」「曜日」「時」「分」「秒」項目の設定も行ってください。

戻る 日付と時刻の設定		
年:	2016	▼
月:	1	▼
日:	1	▼
曜日:	Friday	▼
時:	10	▼
分:	00	▼
秒:	00	▼
[保存]		

- ④ 「日付と時刻の設定」が完了したら、必ず[保存]にカーソルを合わせリモコンの「Enter」を押し設定した内容を保存してください。

**※[保存]ボタンを押さないと設定した内容は保存されません。**

戻る タイマー設定		
現在時刻: 2016/01/01 09:00:00 am		
再生開始時刻:	<input type="checkbox"/> OFF	
	10 : 00 (HH:MM)	
再生停止時刻:	<input type="checkbox"/> OFF	
	22 : 00 (HH:MM)	
NTP サーバー確認:	<input type="checkbox"/> OFF	
NTP サーバーアドレス:	ntp.nict.jp	
GMT 時差 - 時:	(GMT +09:00)	▼
GMT 時差 - 分:	(GMT +00:00)	▼
[日時の設定]		

- ⑤ 再生開始時刻の有効・無効設定を行います。リモコンの「▲」「▼」ボタンを押し「再生開始時刻」にカーソルを合わせて「Enter」を押してください。再生開始時刻設定が有効になるとスライドスイッチは「ON」になります。

- ⑥ 再生開始する時刻の設定をします。リモコンの「▲」「▼」ボタンを押し再生開始時刻下の「10\*」に合わせ「Enter」を押してください。

\*マニュアル上は「10」と記載されておりますが、実際の設定値は設定状況により変わります。

再生開始時刻:(0-59)

00

1	2	3	4
5	6	7	8
9	0	<	<<

決定

- ⑦ 再生開始したい時刻(HH)を入力し「決定」を押してください。
- ⑧ 再生開始時刻の分(MM)も同様に設定してください。

再生停止時刻の有効/無効(ON/OFF)・停止時刻の時間設定も同様に設定してください。

戻る コントロール

出力設定

タイマー設定

ネットワーク設定

FTP 設定

同期再生設定

表示設定

デフォルト再生設定  OFF

[設定ファイルの出力]

[設定保存]

[工場出荷時設定に戻す]

設定が完了したら、必ず[コントロール]メニュー内の[設定保存]を選択し設定した内容を保存してください。

[設定保存]にてリモコンの「Enter」を押してください。

設定を保存しています。本画面の表示が消えると、自動で再起動します。

左図画面が表示され AS4L01X は設定内容を保存し自動的に再起動します。

※タイマー機能にて OFF した場合、電源再起動すると一時的に復旧します。

### 時刻の読み込み設定

AS4L01X では、本体に搭載された RTC (Real Time Counter)のコイン電池にて時刻設定を保持する方法、または、ネットワーク接続している場合は、設定した NTP サーバーから正確な時刻を自動で同期し保持することが可能です。時刻の読み込み設定を行うには、以下の手順に従い設定してください。

※NTPサーバーから時刻の読み込みを行う場合は、AS4L01Xがネットワーク接続されている必要があります。詳しいネットワーク設定については、マニュアル【ネットワーク設定】(P.16)をご参照ください。

戻る タイマー設定

現在時刻：2016/01/01 09:00:00 am

再生開始時刻:  OFF  
10 : 00 (HH:MM)

再生停止時刻:  OFF  
22 : 00 (HH:MM)

NTP サーバー確認:  OFF

NTP サーバーアドレス: ntp.nict.jp

GMT 時差 - 時: (GMT +09:00) ▼

GMT 時差 - 分: (GMT +00:00) ▼

[日時の設定]

- ① リモコンの「▲」「▼」ボタンでカーソルを「NTP サーバー確認」へ移動し「Enter」ボタンを押すことでスライドスイッチを ON または、OFF にしてください。

ON: NTP サーバーより時刻を読み込む

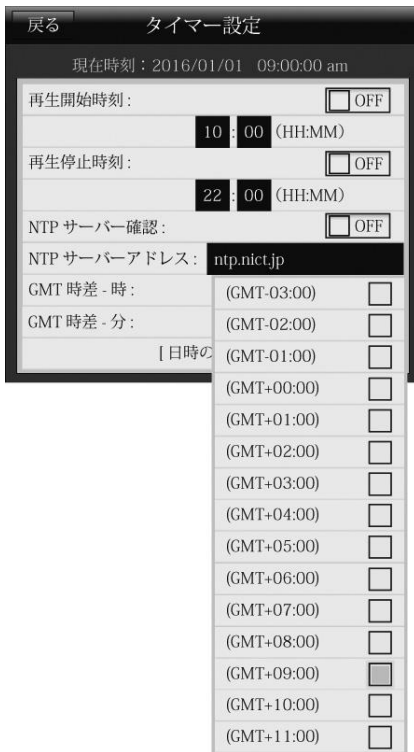
OFF: RTC で時刻を保持する

※ RTC で時刻を保持する場合は、以下設定の必要はございません。

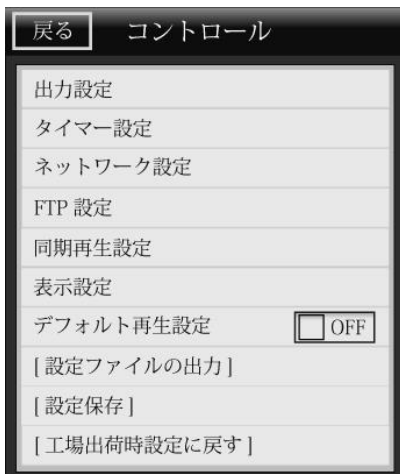
- ② 時刻を読み込む NTP サーバーのアドレス(URL)を設定します。リモコンの「▲」「▼」ボタンでカーソルを「NTP サーバーアドレス」へ移動し「Enter」を押します。



- ③ キーボードが表示されます。設定する NTP サーバーのアドレス(URL または、IP アドレス)を入力し「決定」を押してください。



- ④ GMT 時差(タイムゾーン)を設定します。リモコンの「▲」「▼」ボタンでカーソルを「GMT 時差-時」に合わせ「Enter」を押してください。
- ⑤ 「GMT 時差-時」のリストが表示されます。AS4L01X をご利用になられる地域の GMT 時差を選択し「Enter」を押してください。
- ⑥ GMT 時差(タイムゾーン)の「分」を設定するには、「GMT 時差-分」から同様に設定を変更してください。



設定が完了したら、必ず[コントロール]メニュー内の[設定保存]を選択し設定した内容を保存してください。

[設定保存]にてリモコンの「Enter」を押してください。



左図画面が表示され AS4L01X は設定内容を保存し自動的に再起動します。

※タイマー設定画面は、リモコンの「F1」ボタンを押すことでも表示が可能です。

## 地域別タイムゾーン

タイムゾーン	地域
(GMT-12:00)	Eniwetok, Quazalen
(GMT-11:00)	Midway, Ireland, Samoa
(GMT-10:00)	Hawaii
(GMT-09:00)	Alaska
(GMT-08:00)	Pacific GMT (U.S. & Canada); Tijuana
(GMT-07:00)	Continental GMT (U.S. & Canada)
(GMT-07:00)	Arizona
(GMT-06:00)	Mexico City
(GMT-06:00)	Saskatchewan
(GMT-06:00)	Eastern Coast GMT (U.S. & Canada)
(GMT-06:00)	Indiana (Eastern Coast)
(GMT-04:00)	Atlantic GMT Canada
(GMT-04:00)	Santiago
(GMT-04:00)	Caracas, La Paz
(GMT-04:00)	Newfoundland
(GMT-03:00)	Greenland
(GMT-03:00)	Buenos Aires, Georgetown
(GMT-03:00)	Brasilia
(GMT-02:00)	Mid-Atlantic
(GMT-01:00)	Cape Verde Is.
(GMT-01:00)	Azores
(GMT-00:00)	Greenwich GMT, Dublin, Edinburgh, Lisbon, London
(GMT-00:00)	Casablanca, Monrovia
(GMT+01:00)	Beograd, Bratislava, Budapest, Ljubljana, Prague
(GMT+01:00)	Brussels, Copenhagen, Madrid, Paris
(GMT+01:00)	Sarajevo, Skopje, Sofia, Vilnius, Warsaw, Zagreb
(GMT+01:00)	Midwest Africa
(GMT+01:00)	Amsterdam, Berlin, Bern, Rome, Stockholm
(GMT+02:00)	Bucharest
(GMT+02:00)	Athens, Istanbul, Minsk
(GMT+02:00)	Jerusalem
(GMT+02:00)	Cairo
(GMT+02:00)	Harare, Pretoria

タイムゾーン	地域
(GMT+02:00)	Helsinki, Riga, Tallinn
(GMT+03:00)	Nairobi
(GMT+03:00)	Moscow, Saint Petersburg, Volgograd
(GMT+03:00)	Baghdad
(GMT+03:00)	Kuwait, Raid
(GMT+03:30)	Tehran
(GMT+04:00)	Baku, Tbilisi, Ere van
(GMT+04:00)	Abu Dhabi, Muscat
(GMT+04:30)	Kabul
(GMT+05:00)	Yekaterinburg
(GMT+05:00)	Islamabad, Karachi, Tashkent
(GMT+05:30)	Calcutta, Chennai, Mumbai, New Delhi
(GMT+05:45)	Katmandu
(GMT+06:00)	Sri Jayewardenepura Kotte
(GMT+06:00)	Astana, Dakar
(GMT+08:00)	Irkutsk, Ulan Bator
(GMT+08:00)	Kuala Lumpur, Singapore
(GMT+08:00)	Taipei
(GMT+08:00)	Perth
(GMT+09:00)	Seoul
(GMT+09:00)	Yakutsk
(GMT+09:00)	Osaka, Sapporo, Tokyo
(GMT+09:30)	Darwin
(GMT+09:30)	Adelaide
(GMT+10:00)	Guam, Port Moresby
(GMT+10:00)	Brisbane
(GMT+10:00)	Vladivostok
(GMT+10:00)	Canberra, Melbourne, Sydney
(GMT+10:00)	Hobart
(GMT+11:00)	Magadan, Solomon Is., New Caledonia
(GMT+12:00)	Auckland, Wellington
(GMT+12:00)	Fuji, Kamchatka Pen., Marshall Is.
(GMT+13:00)	Nuku'alofa

## 【ネットワーク設定】

AS4L01X をネットワークに接続します。本体 RJ-45 端子に LAN ケーブルを接続しネットワーク接続環境に合わせて以下のようにネットワーク設定を行ってください。

詳しいネットワーク設定方法は、設置場所のネットワーク管理者にお問い合わせください。



- ① リモコンの「Menu」ボタンを押して設定画面を表示してください。
- ② リモコンの「▲」「▼」ボタンでカーソルを [コントロール] に移動し「Enter」を押してください。





- ③ リモコンの「▲」「▼」ボタンでメニューの「ネットワーク設定」にカーソルを移動し「Enter」を押してください。



- ④ 端末の「IP アドレス」「サブネットマスク」「ゲートウェイ アドレス」の設定ができます。リモコンの「▲」「▼」ボタンで各設定項目へ移動し「Enter」を押して画面上に表示されるキーボードより設定してください。

DHCP にて接続する場合は、「固定 IP」のスライドスイッチを OFF に設定してください。



設定が完了したら、必ず[コントロール]メニュー内の[設定保存]を選択し設定した内容を保存してください。

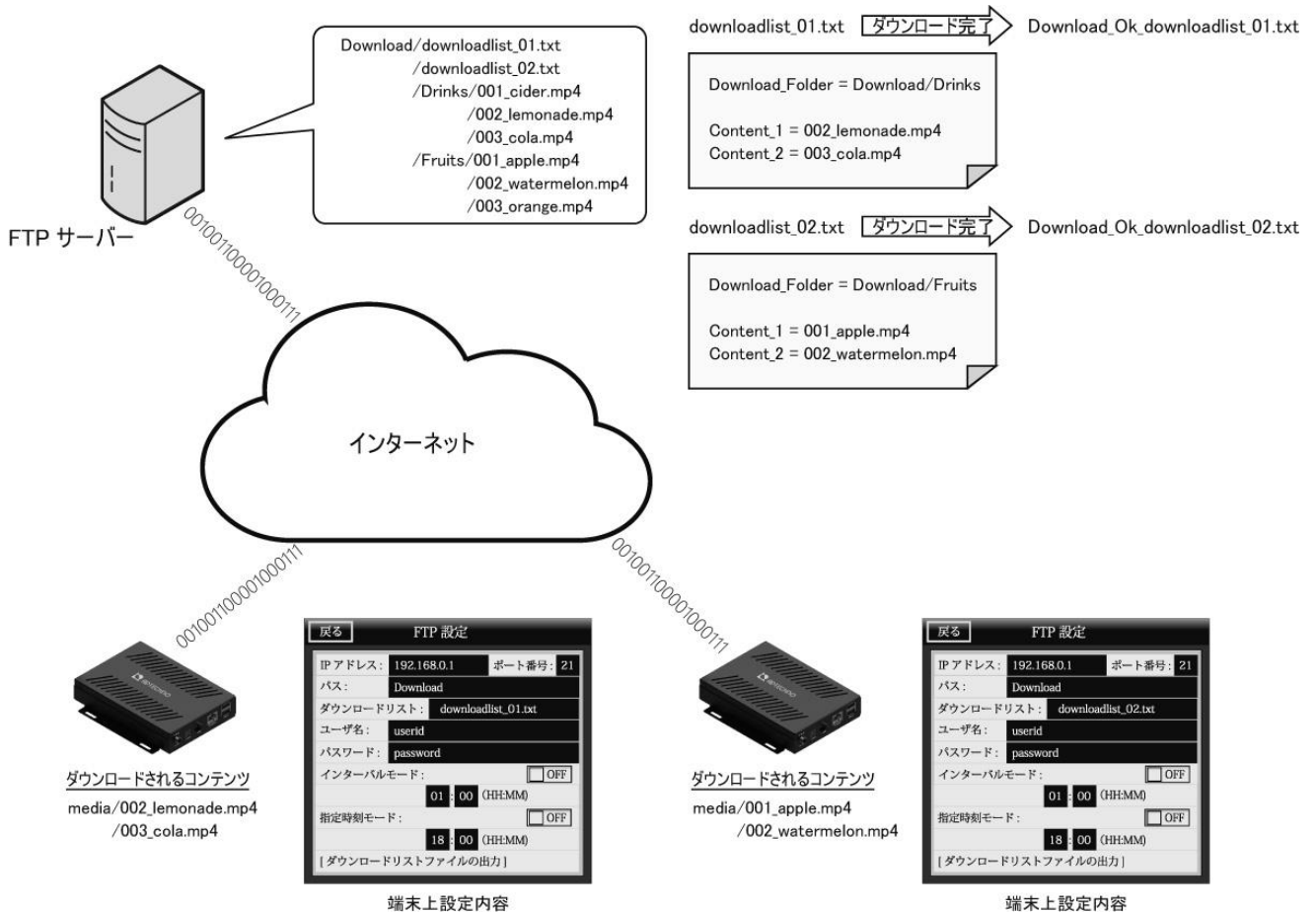
[設定保存]にてリモコンの「Enter」を押してください。



左図画面が表示され AS4L01X は設定内容を保存し自動的に再起動します。

## 【FTP 自動ダウンロード】

FTP 設定を行うことで、FTP サーバーから AS4L01X で放映するコンテンツの自動ダウンロードが可能となります。また、FTP サーバー側で AS4L01X が正常に新しい動画コンテンツをダウンロードしたかどうかのログを確認することができるので遠隔に設置された端末が問題なく動作しているかの確認が可能となります。尚、FTP サーバーへのアクセス時刻(時分)の設定が可能です。以下、FTP 自動ダウンロード機能の構成図です。



### ！ 準備する SD カードの容量について

FTP 自動ダウンロード機能を利用すると SD カードフォルダ内に「FTP」フォルダが自動的に生成され FTP サーバーからのコンテンツは AS4L01X がコンテンツ再生をしている裏でこの「FTP」フォルダにダウンロードがされます。SD カードを準備する際は、必ず、このダウンロード用「FTP」フォルダの使用容量を考慮し、ご利用になられるコンテンツの約 2 倍容量の SD カードをご利用ください。

FTP 自動ダウンロード設定を行うには以下、手順に従い設定してください。  
なお、設定ファイル「Settings.txt」による設定変更も可能です。



- ① リモコンの「Menu」ボタンを押して設定画面を表示してください。
- ② リモコンの「▲」「▼」ボタンでカーソルを [コントロール] に移動し「Enter」を押してください。
- ③ リモコンの「▲」「▼」ボタンでメニューの「FTP 設定」にカーソルを移動し「Enter」を押してください。

- ④ 接続する FTP サーバーの IP アドレスを設定します。リモコンの「▲」「▼」ボタンでカーソルを「IP アドレス」ボックスに移動し「Enter」を押し画面上に表示されたキーボードから接続する FTP サーバーの IP アドレスを入力し「決定」を押してください。
- ⑤ 「ポート番号」「パス」「ダウンロードリスト」「ユーザ名」「パスワード」についても同様に設定してください。

接続先の詳しいサーバー情報やポート番号については、設置場所のシステム管理者にお問い合わせください。

「ダウンロードリスト」についての詳しい内容は、以下、「ダウンロードリストについて」をご参照ください。

- ⑥ FTP サーバーへアクセスする時刻を設定します。指定時刻が設定されていない場合、端末は FTP サーバーからのコンテンツ自動ダウンロードは行いません。

指定時刻モード： 指定した時刻に FTP サーバーへアクセスし自動ダウンロードが可能となります。

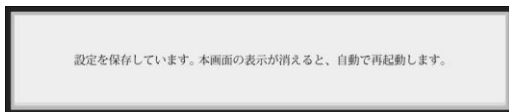
※“インターバルモード“は使用しません。常時 OFF に設定してください。

- ⑦ ご利用になられるモードの各 (HH) と (MM) のボックス上でリモコンの「Enter」を押し画面上に表示されるキーボードより数値を入力し「決定」を押して設定してください。



設定が完了したら、必ず[コントロール]メニュー内の[設定保存]を選択し設定した内容を保存してください。

[設定保存]にてリモコンの「Enter」を押してください。



左図画面が表示され AS4L01X は設定内容を保存し自動的に再起動します。

※FTP 設定画面は、リモコンの「F2」ボタンを押すことでも表示が可能です。

### ダウンロードリストについて

FTP 自動ダウンロード機能をご利用になられる場合は、必ず、設定した FTP サーバーのパス上にダウンロードリストファイル(\*.txt)を保存してください。ダウンロードリストファイルを入手するには、以下手順に従ってください。



- ① リモコンで FTP 設定画面を表示してください。
- ② リモコンの「▲」「▼」ボタンで[ダウンロードリストファイルの出力]にカーソルを合わせ「Enter」を押してください。
- ③ AS4L01X に挿入された SD カード内に[downloadlist.txt]が保存されます。

**注意！**  
出力される[downloadlist.txt]の記述内容はサンプルです。  
また、[downloadlist.txt]を出力したら必ず SD カード内から削除してください。  
[downloadlist.txt]を SD カード内に保存したままだと AS4L01X が誤動作する可能性がございます。

ダウンロードリストでは、FTP サーバー上の「どのフォルダ(パス)から動画コンテンツをダウンロードするのか」「どの動画コンテンツをダウンロードするのか」の設定が可能です。AS4L01X は、このダウンロードリスト上に指定されたフォルダ(パス)から、ダウンロードリスト上に記載された動画ファイルのみをダウンロードします。ダウンロードリスト[downloadlist.txt]は、パソコンにてテキストエディタを使用して編集してください。尚、ダウンロードリストでのコンテンツダウンロード指定は、動画ファイルのみに対応し静止画ファイルやテロップ表示内容などのテキスト[\* .txt]ファイルは不要ファイル削除と差分のダウンロードを毎回行います。

尚、ダウンロードリストのファイル名は変更が可能です。設置する端末毎にダウンロードするコンテンツを変更したい場合は、出力したダウンロードリストファイルのファイル名を変更し「FTP 設定」画面上の「ダウンロードリスト:」項目の内容をご変更ください。

**注意！** ダウンロードリストのファイル名は半角英数で最大 10 文字(記号、スペースの利用不可)にて入力してください。  
ファイルリストでのダウンロードファイル管理は動画ファイルのみ対応し、静止画やテキストファイルのダウンロード管理には対応していません。  
静止画は指定フォルダ内のファイルを全てダウンロードします。静止画のみ変更する場合でも、ダウンロードリストをダウンロードフォルダに置いてください。  
また、コンテンツファイル名の記述が無いダウンロードリストを準備した場合、SD カード内のデータは全て削除されますのでご注意ください。

```

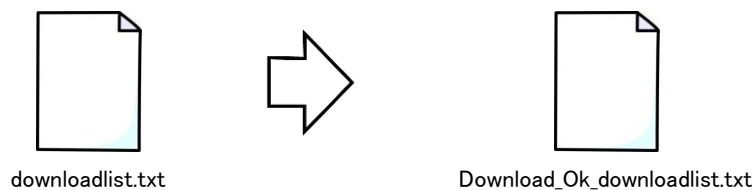
1 This text file is a file list for FTP auto download function.
2 Input downloading content file name on list below.
3
4 Copyright ADTECHNO Inc. All Rights Reserved.
5
6
7
8 [Download_Setting]:
9
10 ##Download Path: (End user definition):
11 ##Input Path for downloading content location:
12 Download_Folder = Download/Drinks
13
14 ##Content:Maximum 50 Contents (End user definition):
15 Content_1 = 001.mp4
16 ##Content:
17 Content_2 = 002.mp4
18 ##Content:
19 Content_3 = 003.mp4
20 ##Content:
21 Content_4 = 004.mp4
22 ##Content:
23 Content_5 =
24 ##Content:
25 Content_6 =
26 ##Content:
27 Content_7 =
28 ##Content:
29 Content_8 =
30 ##Content:
31 Content_9 =
32 ##Content:
33 Content_10 =
34 ##Content:
35 Content_11 =
36 ##Content:
37 Content_12 =
38
39
40 [EOF]

```

項目	内容
Download_Folder	<p>ダウンロードの対象となるコンテンツが保存された FTP サーバー上のパスを記述します。</p> <p>左図では、以下フォルダにコンテンツが保存されている場合の記述方法です。</p> <p>「xxx.xxx.xxx.xxx/AS4K2K/Download/Drinks」</p> <p>※[downloadlist.txt]を保存する FTP サーバー上のパス(フォルダ名)「AS4K2K」は、「FTP 設定」画面上の「パス:」に設定します。</p> <p>※FTP サーバー上のコンテンツが保存されたパス(フォルダ名)「AS4K2K/Download/Drinks」は [downloadlist.txt]上の「Download_Folder =」に記述します。</p>
Content_1 ～ Content_50	<p>ダウンロードさせたいコンテンツのファイル名を記述してください。</p> <p><b>注意！</b>ファイル名は、半角英数字で最大 10 文字までとなります。また、ファイル名に記号やスペースを使用しないでください。</p> <p><b>注意！</b>FTP サーバー上に保存するファイル名とダウンロードリスト上に記述するファイル名は必ず同じにしてください。</p> <p>ダウンロードリストに記載できるファイル名数は最大 50 個までとなります。[ダウンロードリストの出力]から入手した[downloadlist.txt]には 12 個までのファイルが記述できるフォーマットになっていますが、それ以上のファイルをダウンロードさせたい場合は、別途 [Content_13 =]～[Content_50 =]までをリストに追加してご利用ください。</p>

### ダウンロード完了のログ確認

AS4L01X が正常に FTP サーバーへアクセスしダウンロード、SD カード内のコンテンツを更新したらサーバー上に保存されたダウンロードリストファイル[downloadlist.txt]のファイル名の頭に[Download\_Ok\_]が追加されます。設定した時刻が過ぎても FTP サーバー上に保存されたダウンロードリストファイルのファイル名が変更されない場合は、端末のネットワーク接続ができていないか、設定が間違えている可能性がございますので今一度ご確認ください。



### 設定ファイル[Settings.txt]ダウンロードによるリモート端末設定

FTP 自動ダウンロード機能を利用して設置した AS4L01X 端末のリモート設定変更が可能です。リモートで端末の設定を行うには設定した FTP サーバアクセス先パス(フォルダ)に Settings.txt を保存してください。AS4L01X は FTP サーバからのファイルダウンロードが完了すると自動的に再起動します。再起動後、AS4L01X は新しくダウンロードした Settings.txt に記述された設定内容に設定変更されます。詳しい [Settings.txt]の入手方法や記述方法は、【設定ファイルの読み込み】(P.29)をご参照ください。

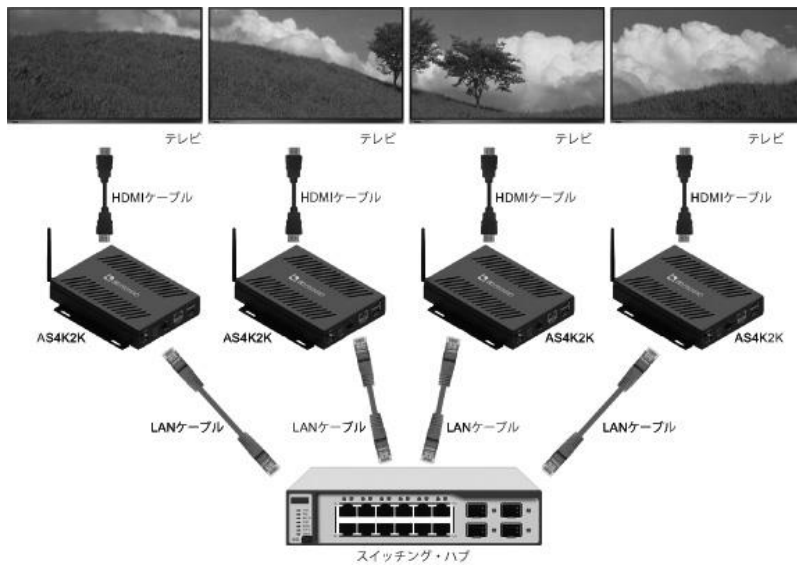
※設定ファイル[Settings.txt]だけ反映させたい場合は、ダウンロードリストを FTP サーバアクセス先パス(フォルダ)から削除してください。  
ダウンロードリストが有る場合、コンテンツもダウンロードされます。

### 【同期再生設定】

同期再生設定を行うことで最大 50 台の AS4L01X を同期させ同時にコンテンツを再生することが可能となります。複数のテレビを並べて設置し各 AS4L01X からコンテンツの一部(切り出し部)を放映することで 1 つの横長なコンテンツが複数のテレビで同時に再生されるなどインパクトのあるデジタルサイネージの設置に役立ちます。

※各 AS4L01X に収録されている動画コンテンツをファイル名称の若い順に同期します。

※ネットワークに介せずスイッチングハブのみで接続する場合は、AS4L01X の IP アドレスを固定する必要があります。



### 同期再生機能利用時に必要なもの



#### スイッチングネットワークハブ

使用したい AS4L01X 全て接続  
できるポート数があるもの  
※ネットワークハブの数珠繋ぎ可

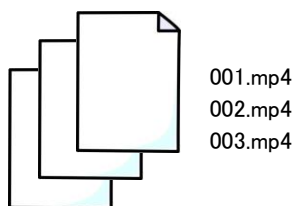
#### LAN ケーブル

使用したい AS4L01X 全て  
接続できる本数

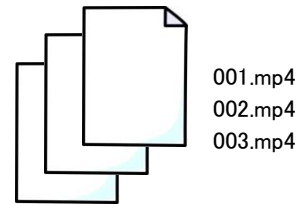
### 放映するコンテンツの準備

各端末に収録するコンテンツは同期させたいコンテンツ同士、同じファイル名のコンテンツを準備する必要があります。ファイル名称順に同期しますので、AS4L01X 同士の収録コンテンツ名は必ず合わせてください。

例)

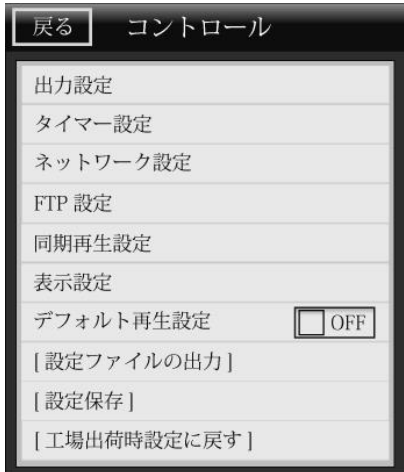


端末 A(マスタ)の SD カードに保存されたファイル



端末 B(スレイブ)の SD カードに保存されたファイル

同期再生をするには、接続された AS4L01X の中から 1 台のみ接続された全ての AS4L01X に同期信号を送信する「マスター」に設定し、他の端末を同期信号を受信する「スレイブ」に設定する必要があります。以下、手順に従って設定を行ってください。



- ① リモコンの「Menu」ボタンを押して設定画面を表示してください。
- ② リモコンの「▲」「▼」ボタンでカーソルを [コントロール] に移動し「Enter」を押してください。
- ③ リモコンの「▲」「▼」ボタンでメニューの「同期再生設定」にカーソルを移動し「Enter」を押してください。

- ④ リモコンの「▲」「▼」ボタンで各種設定項目へカーソルを移動し設定を変更してください。

「ポート番号」の設定値については、ご利用になられるネットワーク環境のシステム管理者にお問い合わせください。

設定が完了したら、必ず[コントロール]メニュー内の[設定保存]を選択し設定した内容を保存してください。

[設定保存]にてリモコンの「Enter」を押してください。

左図画面が表示され AS4L01X は設定内容を保存し自動的に再起動します。

※同期再生設定画面は、リモコンの「F3」ボタンを押すことでも表示が可能です。

## ！同期信号送信のタイミングについて

「マスター」に設定された端末は同じサブネットマスク上に新しい AS4L01X を感知すると同期信号を接続された全ての端末へ送信し、全ての端末は、再生中のコンテンツを頭出ししコンテンツの最初から放映が一斉に始まります。また、SD カード内に収録された全てのコンテンツ再生が終了しコンテンツの頭出し(一番初めコンテンツ)再生がされると再度、「マスター」端末から再度同期信号が送信されます。同期信号が送信されると全ての端末にて一瞬コンテンツ再生が止まり同期したことが確認されてからコンテンツは放映されます。

この同期信号送信によるコンテンツ再生の停止が気になる方は、なるべく多くのコンテンツを SD カードに保存しご利用されることをお勧めいたします。

## 【表示設定】

表示設定メニューでは、画面に表示するメニュー画面の表示方法や画面を分割し動画・静止画・テロップ再生を行うための設定を行います。

### メニュー表示回転

テレビを縦型に設置する時など、設置方法に合わせてメニュー画面表示を回転することが可能です。

**※画面分割機能を ON にしている場合、“静止画スライドショー機能”、メニュー表示回転機能はご利用いただけません。**



- ① リモコンの「Menu」ボタンを押して設定画面を表示してください。
- ② リモコンの「▲」「▼」ボタンでカーソルを [コントロール] に移動し「Enter」を押してください。



- ③ リモコンの「▲」「▼」ボタンでメニューの「表示設定」にカーソルを移動し「Enter」を押してください。



- ④ リモコンの「▲」「▼」ボタンでメニューの「メニュー表示回転」にカーソルを移動し「Enter」を押してください。





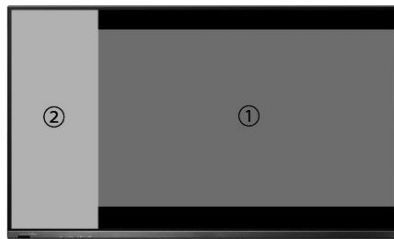
⑤ 回転したい方向の項目を選択しリモコンの「Enter」を押しください。

### 画面分割とテロップ表示機能

AS4L01X では、画面を分割して「動画」「静止画」「テロップ」を同時再生します。選択可能な表示方法は以下となります。



① 動画 ② 静止画



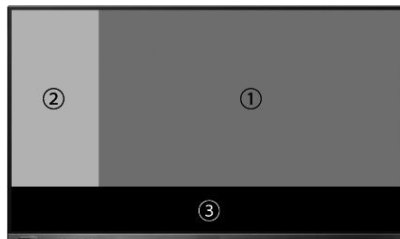
① 動画 ② 静止画



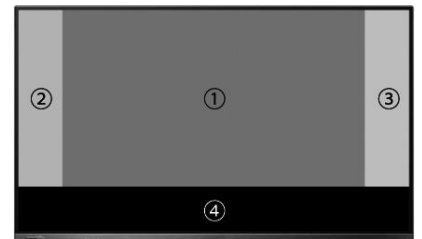
① 動画 ② 静止画 ③ 静止画



① 動画 ② 静止画 ③ テロップ



① 動画 ② 静止画 ③ テロップ



① 動画 ② 静止画 ③ 静止画

⑤ テロップ

以下、手順に従って設定してください。



① リモコンの「Menu」ボタンを押して設定画面を表示してください。

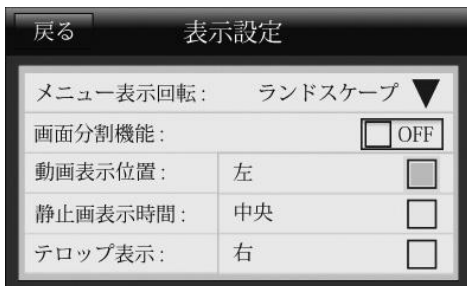
② リモコンの「▲」「▼」ボタンでカーソルを [コントロール] に移動し「Enter」を押しください。



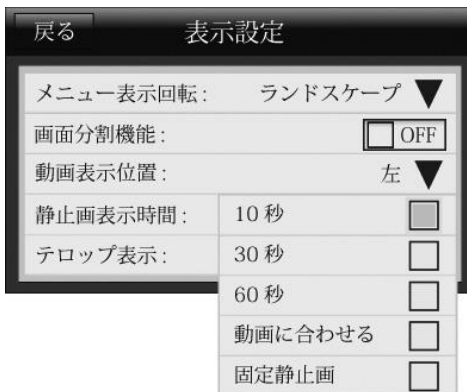
- ③ リモコンの「▲」「▼」ボタンでメニューの「表示設定」にカーソルを移動し「Enter」を押してください。



- ④ 画面分割機能を有効にします。リモコンの「▲」「▼」ボタンでメニューの「画面分割機能」にカーソルを移動し「Enter」を押してスライドスイッチを ON にしてください。



- ⑤ 動画を表示する位置を設定します。リモコンの「▲」「▼」ボタンでメニューの「動画表示位置」にカーソルを移動し「Enter」を押してください。「左」「中央」「右」の中から設定したい項目を選択し「Enter」を押してください。



- ⑥ 静止画の放映方法を設定します。リモコンの「▲」「▼」ボタンでメニューの「静止画表示時間」にカーソルを移動し「Enter」を押してください。以下、設定項目より選択してください。

- |          |                              |
|----------|------------------------------|
| 10 秒:    | 10 秒毎に表示する静止画を切り替えます。        |
| 30 秒:    | 30 秒毎に表示する静止画を切り替えます。        |
| 60 秒:    | 60 秒毎に表示する静止画を切り替えます。        |
| 動画に合わせる: | 放映する動画の切り替わりに合わせて静止画を切り替えます。 |
| 固定静止画:   | 静止画の切り替えをせず、1 つの静止画を放映します。   |

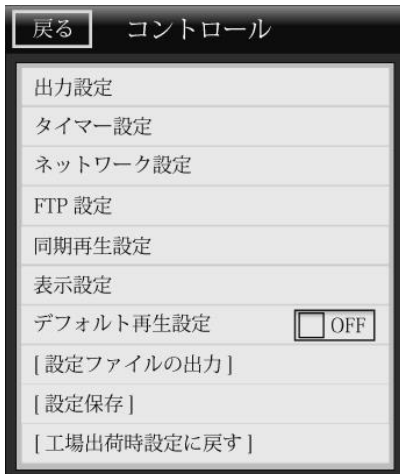
※静止画のファイル名称は、以下、「画面分割用静止画の準備」をご参照しご準備ください。



- ⑦ テロップ表示機能を有効にします。リモコンの「▲」「▼」ボタンでメニューの「テロップ表示」にカーソルを移動し「Enter」を押してスライドスイッチを ON にしてください。

※放映するテロップ内容の準備方法は、「テロップ表示用ファイルの準備」(P.29) をご参照ください。

注意！「画面分割機能」を有効にしないと「テロップ機能」はご利用いただけません。



設定が完了したら、必ず[コントロール]メニュー内の[設定保存]を選択し設定した内容を保存してください。


[設定保存]にてリモコンの「Enter」を押してください。



左図画面が表示され AS4L01X は設定内容を保存し自動的に再起動します。

表示設定画面は、リモコンの「F4」ボタンを押すことでも表示が可能です。

### ！画面分割表示再生後のリモコン操作について

画面分割設定が終了し本体の再起動を行った後、リモコンを操作すると画面分割表示は無効となります。本体の再起動を行うと再度、画面分割表示にて再生が開始されますが、リモコン操作後でも再起動をせず簡易的に画面分割表示再生を行いたい場合は、リモコンの  ボタンを押してください。本体の設定確認を行う時などに有効です。

AS4L01X の設定が完了し実際、設置場所にて運営を開始する際は、必ず、本体を 1 度再起動し、リモコン操作を行わない状態で運営を開始してください。

## 画面分割用静止画の準備

画面分割時、放映する動画と静止画を連動させて再生するには以下、法則に従ってコンテンツをご準備ください。

表示画面	動画表示位置設定	静止画表示時間設定	解像度		ファイル名
			動画	静止画	
	左	10 秒*1) 30 秒*1) 60 秒*1)	3260x2160 以下	691x2016	指定なし
		動画に合わせる*4)			動画:010.mp4*2) 静止画:010.jpg*2)
		固定静止画			半角英数字で一番若いファイル名*3)
	右	10 秒*1) 30 秒*1) 60 秒*1)	3260x2160 以下	691x2016	指定なし
		動画に合わせる*4)			動画:010.mp4*2) 静止画:010.jpg*2)
		固定静止画			半角英数字で一番若いファイル名*3)
	中央	10 秒*1) 30 秒*1) 60 秒*1)	3260x2160 以下	346x2016	指定なし
		動画に合わせる*4)			動画:010.mp4*2) 静止画:010.jpg & 011.jpg*2)
		固定静止画			半角英数字で一番若いファイル名*3)
	左	10 秒*1) 30 秒*1) 60 秒*1)	3260x2160 以下	691x1771	指定なし
		動画に合わせる*4)			動画:010.mp4*2) 静止画:010.jpg*2)
		固定静止画			半角英数字で一番若いファイル名*3)
	右	10 秒*1) 30 秒*1) 60 秒*1)	3260x2160 以下	691x1771	指定なし
		動画に合わせる*4)			動画:010.mp4*2) 静止画:010.jpg*2)
		固定静止画			半角英数字で一番若いファイル名*3)
	中央	10 秒*1) 30 秒*1) 60 秒*1)	3260x2160 以下	346x1771	指定なし
		動画に合わせる*4)			動画:010.mp4*2) 静止画:010 & 011.jpg*2)
		固定静止画			半角英数字で一番若いファイル名*3)

\*1)静止画は設定した秒数毎にファイル名の若い順番で再生されます。

\*2)静止画を右側に表示させる場合は、ファイル名 3 桁目を必ず「1」とし左側に表示させる場合は「0」としてください。また、動画と静止画の連動表示はファイル名の頭 2 桁の数字が同じファイルのものが連動し再生されます。

\*3)数字「0」～「9」、アルファベット小文字「a」～「z」、アルファベット大文字「A」～「Z」の順番

\*4)「動画に合わせる」を選択した場合は、必ず、再生する動画と静止画のファイル数以上の動画、または、静止画を SD カード内に保存しないでください。

## ！動画を中央に表示する際の静止画ファイル名称について

動画を中央に表示する際は、静止画ファイル名を以下のように従い準備してください。

左側表示用静止画 ⇒ ファイル名称頭 2 桁を、半角英数字にてファイルの再生する順番の番号 ※ファイル名称の若い順に再生  
**ファイル名称頭 3 桁目を「0」**

右側表示用静止画 ⇒ ファイル名称頭 2 桁を、半角英数字にてファイルの再生する順番の番号 ※ファイル名称の若い順に再生  
**ファイル名称頭 3 桁目を「1」**

例) 上から下へ再生される順番でのファイル

010.mp4 (中央) / 010.jpg (左側) / 011.jpg (右側)

020.mpg (中央) / 020.jpg (左側) / 021.jpg (右側)

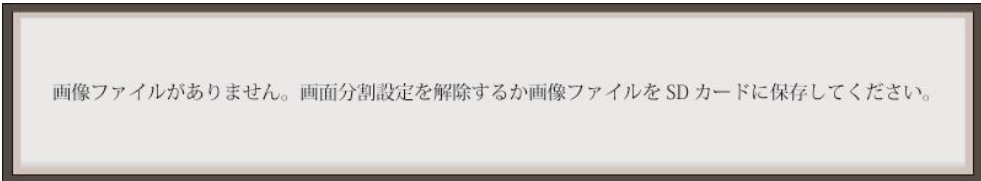
030.mp4 (中央) / 030.jpg (左側) / 031.jpg (右側)

040.mpg (中央) / 040.jpg (左側) / 041.jpg (右側)

.....

## 画面分割設定時のエラーメッセージについて

画面分割機能を ON にした状態で SD カードに静止画ファイルが保存されていない場合は、下図のようにメッセージが表示されます。画面分割機能を利用する場合は、必ず、上記「画面分割用静止画の準備」に従った静止画を SD カード内の「media」フォルダに保存してください。



画像ファイルがありません。画面分割設定を解除するか画像ファイルを SD カードに保存してください。

**※画面分割表示中にリモコン操作をすると動画フルスクリーン表示となります。再度、画面分割表示をするには本体再起動を行ってください。**

## テロップ表示用ファイルの準備

AS4L01X 本体に挿入した SD カードの「media」フォルダ内に「TextScrolling.txt」ファイルが自動的に生成されます。テロップ表示内容を追加、編集する場合は、本テキストファイルをパソコン上にて編集してください。

**※テロップ表示用ファイルの文字コードは「UTF-8」に設定してください。**



```
1 [[TextScrolling_Setting]]  
2  
3 ###Value: 512 characters maximum (English or Japanese):  
4 Text_Scrolling = sample text scrolling:  
5 [[EOF]]
```

上図の「Text\_Scrolling = 」以降のサンプル記述されている「sample test scrolling」を削除し、テロップ表示したい内容を入力してください。入力できる文字数は全 512 文字です。入力内容に改行コードは入れないでください。

## 【設定ファイルの読み込み】

AS4L01X では、リモコンを使用し画面上に表示される設定画面 (OSD) からの設定方法以外にも専用の設定ファイル「Settings.txt」を SD カードに保存し本体に読み込ませることで設定内容の変更が可能です。PC 上で設定値を編集し本体へ読み込ませることが可能となるので複数台の AS4L01X を設定する場合に便利です。

### 「設定ファイル(Settings.txt)」を入手する

以下、手順に従い設定ファイル(Settings.txt)を出力すると SD カードのルート上に「Settings.txt」が保存されます。「Settings.txt」を出力したら本体に差し込まれた SD カードを抜き出しパソコン上にてテキストエディタを使用し設定値を変更してください。詳しい「Settings.txt」設定値変更方法は、以下、「設定ファイル(Settings.txt)を編集する」をご参照ください。



- ① リモコンの「Menu」ボタンを押して設定画面を表示してください。
- ② リモコンの「▲」「▼」ボタンでカーソルを [コントロール]に移動し「Enter」を押してください。



- ③ リモコンの「▲」「▼」ボタンでメニューの「設定ファイルの出力」にカーソルを移動し「Enter」を押してください。



- ④ 左図の画面が表示されます。「OK」を押してください。

### 「設定ファイル(Settings.txt)」を編集する

設定ファイル(Settings.txt)では、以下項目の設定変更が可能です。テキストエディタを使用し設定値を編集してください。



「設定ファイル(Settings.txt)」で設定を変更する

設定ファイルを読み込ませて AS4L01X の設定値を変更する場合は、編集(設定値変更)した Settings.txt ファイルを SD カードのルートに保存し AS4L01X の本体電源を点けてください。電源を点け正常に読み込み、設定値変更がされると SD カードに保存した Settings.txt ファイルは自動的に消去されます。再度、設定ファイル(Settings.txt)ファイルから設定を変更したい場合は、設定画面メニューから設定ファイルを出力してご利用ください。尚、FTP 自動ダウンロード機能を使用しネットワーク経由で Settings.txt をダウンロードされリモートでの端末設定変更も可能です。詳しい説明は、設定ファイル(Settings.txt)ダウンロードによるリモート端末設定 (P.22)をご参照ください。以下、設定ファイルから設定が可能な項目です。

項目1	項目2	設定内容	入力内容
[Output_Setting]	Resolution	出力解像度	2160p_60Hz/2160p_50Hz/2160p_30Hz/ 2160p_25Hz/2160p_24Hz/1080p_60Hz/ 1080p_50Hz/1080p_30Hz/1080p_25Hz/ 1080p_24Hz/1080i_60Hz/1080p_50Hz/ 720p_60Hz
	Color_Space	カラースペース	Auto/RGB/YPbPr444/YPbPr422/YPbPr420
	Deinterlacer	デインタレースの有効/無効	On/Off
	Aspect_Ratio	アスペクト比	Auto/16:9/4:3
	Volume	音量の調整	0 ~ 100. 半角数字にて入力
	Mute	音量ミュートの有効/無効	On/Off
[Control]	Repeat_Default	リピートデフォルトの有効/無効	On/Off
[Timer_Setting]	Power_On_CHK	自動電源 ON の有効/無効	On/Off
	Power_On_Time	自動電源 ON の時刻	HH:MM:SS ※「時」:「分」:「秒」。半角数字にて入力
	Power_Off_CHK	自動電源 OFF の有効/無効	On/Off
	Power_Off_Time	自動電源 OFF の時刻	HH:MM:SS ※「時」:「分」:「秒」。半角数字にて入力
	NTP_Server_CHK	NTP サーバーからの時刻読み込みの有効/無効	On/Off
	NTP_Address	NTP サーバーIP アドレス ※初期値: ntp.nict.jp	xxx.xxx.xxx.xxx (IP アドレス)
	TimeZone_Hr	タイムゾーン(時)	「+」または「-」に半角数字 2 桁 例) 9 時間の場合、+09
	TimeZone_Min	タイムゾーン(分)	半角数字 2 桁
[FTP_Setting]	FTP_Address	FTP サーバーIP アドレス	xxx.xxx.xxx.xxx
	FTP_Port	FTP サーバー ポート番号	半角数字(ポート番号)
	FTP_Path	アクセス先 FTP サーバーのパス (ダウンロードリストファイルの配置先)	半角英数字
	FTP_List	ダウンロードリストファイル名 初期値: downloadlist.txt	半角英数字 ※txt ファイル拡張子も含む
	FTP_ID	ユーザ ID	FTP ログイン ID
	FTP_Password	パスワード	FTP ログインパスワード
	Interval_CHK	使用しません。	常時 Off に設定してください。
	Interval_Time	使用しません。	-
	Access_CHK	指定時刻での FTP アクセス有効/無効 ※Interval_CHKとAccess_CHKを併用して On には設定できません。	On/Off
	Access_Time	FTP サーバーへアクセスする指定時刻	HH:MM
	[Sync_Setting]	Device_Port	同期再生機能で使用するネットワークポート番号
Master_CHK		マスター設定の有効/無効 ※Master_CHKとSlave_CHKを併用して On には設定できません。	On/Off
Slave_CHK		スレイブ設定の有効/無効	On/Off

		※Master_CHKとSlave_CHKを併用して On には設定できません。	
[Network_Setting]	Device_Address	AS4L01X 端末の IP アドレス	xxx.xxx.xxx.xxx (IP アドレス入力)
	Device_Mask	サブネットマスク アドレス	xxx.xxx.xxx.xxx (サブネットマスク アドレス入力)
	Device_Gateway	ゲートウェイ アドレス	xxx.xxx.xxx.xxx (ゲートウェイ アドレス入力)
	Device_StaticIP	固定 IP 設定の有効/無効	On/Off
[Display_Setting]	Menu_Rotate	メニュー表示の回転 ※初期値:Landscape	Landscape/90/270
	Multizone_CHK	画面分割機能の有効/無効	On/Off
	Display_Location	動画表示場所の設定	Left/Center/Right
	Picture_Display	画像表示方法の設定	10Secs/30Secs/60Secs/Sync/Fixed 10Secs/ 30Secs/ 60Secs: 設定秒数毎にファイル名称順に再生します。 Sync: 動画に合わせて表示します。 Fixed: 一番若いファイル名の静止画を固定表示します。  *詳しくは、P.28「画面分割用静止画の準備」をご確認下さい。
	Textscrolling_CHK	テロップ表示の有効/無効	On/Off
	End_Settings	設定終了	True ※変更しないでください。

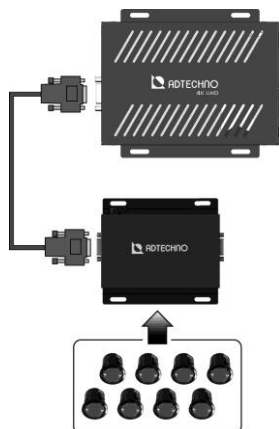
### 【デフォルト再生設定】

デフォルト再生設定を ON にすると SD カードに保存された動画ファイルの中からファイル名の一番若いファイル(数字「0」～「9」、アルファベット小文字「a」～「z」、アルファベット大文字「A」～「Z」の順番)をリピート再生することができます。

デフォルト設定を ON にし、別途オプション製品のプレイボタンボックス[型番:BX08R]を AS4L01X と接続してボタンでの任意動画ファイル再生が可能となります。また、AS4L01X 本体の D-Sub9 ピンコネクタとパソコンを接続し、RS-232-C 通信での再生ファイルコントロールが可能となります。

#### プレイボタンボックス【BX08R】を使用して AS4L01X の放映コンテンツを選択する

AS4L01X にプレイボタンボックスを接続し、任意の動画ファイルに対応したボタンを押すことで再生が可能となります。プレイボタンボックス 1 台につき最大 8 個までの LED ボタン接続が可能です。また、プレイボタンボックスは最大 3 台までデジチェーン接続が可能なので最大 24 個までの LED ボタンを接続することが可能です。詳しいデジチェーン接続については、以下、「プレイボタンボックスのデジチェーン接続」をご参照ください。



以下、手順に従い設定を行ってください。

**Step1.** SD カードに再生する動画ファイルを収録し AS4L01X の SD カードスロットに SD カードを挿入してください。

動画ファイルは、ファイル名の若い順に認識され、ファイル名称の一番若いファイルからデフォルトコンテンツとして認識されリピート再生されます。ファイル名称は半角英数字にしてください。(記号、スペースの利用不可)



■ ボタンとコンテンツと割当てについて

例) ボタン: 3 個 (ボタン 1、ボタン 2、ボタン 3) コンテンツ: 4 ファイル (000.mpg、001.mpg、002.mpg、003.mpg) の場合

ボタンが押されていない状態 (待機時)	000.mpg をループ再生。
ボタン 1 押下時	001.mpg を最初から再生。その後、000.mpg をループ再生に戻ります。
ボタン 2 押下時	002.mpg を最初から 1 回再生。その後、000.mpg をループ再生に戻ります。
ボタン 3 押下時	003.mpg を最初から 1 回再生。その後、000.mpg をループ再生に戻ります。

※ボタンコンテンツ再生時に再度ボタンを押しても反応しません。デフォルトコンテンツ再生に戻った後に操作可能となります。

**Step2.** LED プレイボタンをプレイボタンボックスの RJ-11 ボタンコネクタへ挿し込みます。LED プレイボタンは 1 番コネクタから順番に接続・利用してください。



**Step3.** BX08R の端末 ID ディップスイッチ「TERM.ID」を【ID=1】の状態に設定します。

**Step4.** AS4L01X の「デフォルト再生設定」が ON になっている状態で、BX08R の「RS-232 OUT」端子と AS4L01X の「RS-232」端子を D-Sub9 ピンクロスケーブル (両端メス) で接続してください。

**Step5.** AS4L01X の電源を投入します

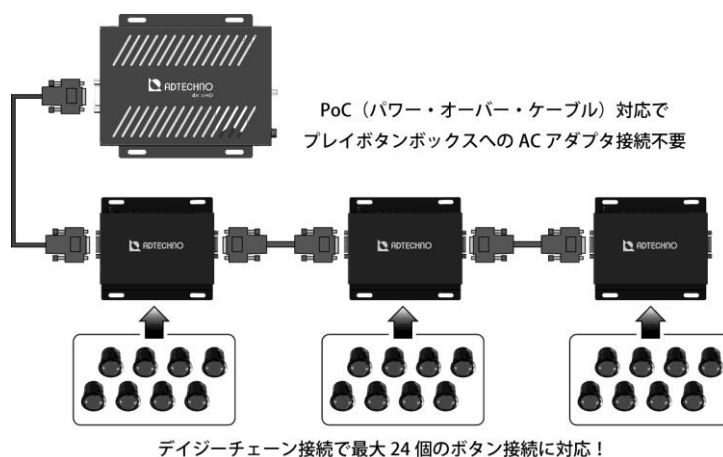
**Step6.** 起動後、接続された全ての LED プレイボタンが点滅し、デフォルトコンテンツの再生が始まります。

LED プレイボタンを押すと押されたボタンのみが点灯し、対応したコンテンツが 1 回再生されます。再生後はデフォルトコンテンツの再生に戻り、全ての LED プレイボタンは点滅状態になります。

プレイボタンボックス【BX08R】のデジーチェーン接続

AS4L01X は、デジーチェーン接続にてプレイボタンボックスを最大 3 台まで接続することが可能です。2 台接続で最大 16 個、3 台接続で最大 24 個のプレイボタン利用ができます。

※AS4L01X とプレイボタンボックス間、プレイボタンボックス同士の接続は、市販の D-Sub9 ピン (メス) ~ D-Sub9 ピン (メス) クロスケーブルをご利用ください。



以下、手順に従い設定を行ってください。

**Step1.** SD カードに動画ファイルを収録し、AS4L01X へ挿し込みます。

動画ファイルは、ファイル名の若い順に認識され、ファイル名称の一番若いファイルがデフォルトコンテンツとして認識されリピート再生されます。ファイル名称は半角英数字にしてください。(記号、スペースの利用不可)

■ ボタンとコンテンツと割当てについて

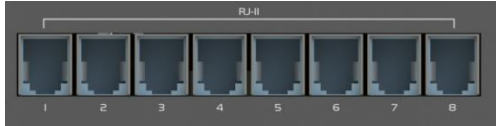
例) ボタン:3 個(ボタン 1、ボタン 2、ボタン 3) コンテンツ:4 ファイル(000.mpg、001.mpg、002.mpg、003.mpg)の場合

ボタンが押されていない状態(待機時)	000.mpg をループ再生。
ボタン 1 押下時	001.mpg を最初から再生。その後、000.mpg をループ再生に戻ります。
ボタン 2 押下時	002.mpg を最初から 1 回再生。その後、000.mpg をループ再生に戻ります。
ボタン 3 押下時	003.mpg を最初から 1 回再生。その後、000.mpg をループ再生に戻ります。

※ボタンコンテンツ再生時に再度ボタンを押しても反応しません。デフォルトコンテンツ再生に戻った後に操作可能となります。

**Step2.** LED プレイボタンをプレイボタンボックスの RJ-11 ボタンコネクタへ挿し込みます。

LED プレイボタンは 1 番コネクタから順番に接続・利用してください。






**Step3.** 各プレイボタンボックスの端末 ID「TERM.ID」を本体 DIP スイッチから設定します。

プレイボタン 1~8 を割り当てるプレイボタンボックス: TERM. ID=1

プレイボタン 9~16 を割り当てるプレイボタンボックス: TERM. ID=2

プレイボタン 17~24 を割り当てるプレイボタンボックス: TERM. ID=3

TERM. ID	1	2	3
ディップスイッチ設定			
ボタン割り当て	1-8	9-16	17-24

**Step4.** AS4L01X とプレイボタンボックスをデジチェーン接続します。

1. AS4L01X と「TERM.ID=1」のプレイボタンボックスを接続

AS4L01X の D-Sub9 ピンコネクタと、プレイボタンボックスの「RS-232 OUT」コネクタを「D-Sub9 ピン(メス) ~ D-Sub9 ピン(メス) クロスケーブル」で接続します。

2. 「TERM.ID=1」のプレイボタンボックスと「TERM.ID=2」のプレイボタンボックスを接続

「TERM.ID=1」に設定したプレイボタンボックスの「RS-232 IN」コネクタと、「TERM.ID=2」に設定したプレイボタンボックスの「RS-232 OUT」コネクタを「D-Sub9 ピン(メス) ~ D-Sub9 ピン(メス)クロスケーブル」で接続します。

3. 「TERM.ID=2」のプレイボタンボックスと「TERM.ID=3」のプレイボタンボックスを接続

「TERM.ID=2」に設定したプレイボタンボックスの「RS-232 IN」コネクタと、「TERM.ID=3」に設定したプレイボタンボックスの「RS-232 OUT」コネクタを「D-Sub9 ピン(メス) ~ D-Sub9 ピン(メス)クロスケーブル」で接続します。

**Step5.** 「デフォルト再生設定」が ON になった状態で AS4L01X の電源を投入します。各プレイボタンボックスに設定した TERM.ID の「Terminal」ランプが点灯します。

**Step6.** 起動後、接続された全 LED プレイボタンが点滅し、デフォルトコンテンツの再生が始まります。

LED プレイボタンを押すと、押されたボタンが点灯し、対応したコンテンツが 1 回再生されます。再生後はデフォルトコンテンツの再生に戻ります。

## □USB 3.0 高速自動コピー機能

USB メモリーキーを AS4L01X に差し込むことで SD カード内のコンテンツと USB メモリーキー内のコンテンツを見比べ USB メモリーキーに保存さ

れたコンテンツ内容にSDカード内を自動更新します。スタンドアロンでのAS4L01X運営時に放映するコンテンツを入れ替えたい時に有効な機能です。

### 新しく放映したいコンテンツを USB メモリーキーに準備する

コンテンツを USB メモリーキーに準備 (保存) するには、以下規則に従い準備してください。  
尚、USB 自動コピー機能をご利用になられる場合は、別途、USB 自動コピーに必要な専用不正コピー防止ファイル[user.dat]が必要になります。不正防止コピーファイルを入手するには、弊社または、販売店にまでお問合せください。



#### USB メモリーキー内のコンテンツ保存方法

```
root/media/001.mp4
      /002.mp4
/userdat.dat
```

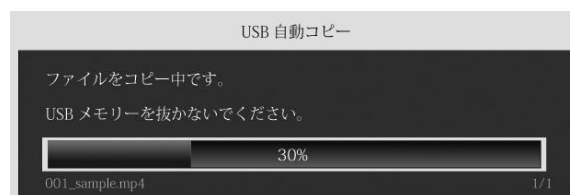
- ※ /media フォルダ内に放映したいコンテンツファイル(TextScrolling.txt を含む)を保存してください。
- ※ 「userdat.dat」ファイルは、必ず、USB メモリーキーの root に保存してください。
- ※ USB コピーが出来る 1 ファイルのサイズは最大 1.8GB までとなります。

### USB メモリーキーからファイルを更新する

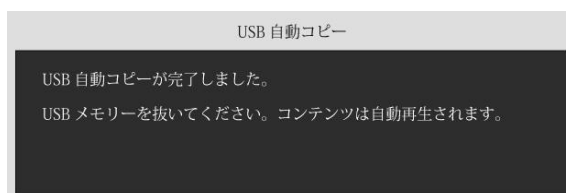
以下手順に従い USB 自動コピー機能をご利用ください。

**Step1.** 上記「新しく放映したいコンテンツを USB メモリーキーに準備する」に従い準備した USB メモリーキーを AS4L01X の USB スロットへ挿入してください。 **※挿入された USB メモリーキーが認識するまで、約 5 秒間かかります。**

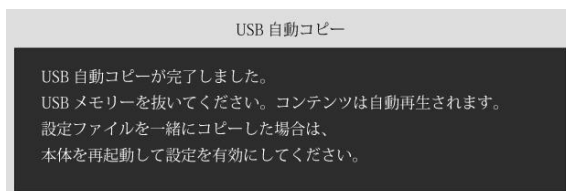
**Step2.** 以下図のように USB メモリーキーの読み込みが開始されコンテンツコピーしているステータスが表示されます。



**Step3.** コピーが完了すると以下図が表示されます。USB メモリーキーを抜いてください。新しく更新したコンテンツが放映開始します。



**※ご利用になられている SD カードと USB メモリーキーとの相性の問題により USB 自動コピー機能がご利用できない場合がございます。USB 自動コピー機能をご利用になられる場合は、必ず、ご利用になられる SD カードと USB メモリーキーとで事前に検証ください。**



### 設定ファイル[Settings.txt]をコピーさせ設定変更を行う

USB 自動コピーを行う際、コピーするコンテンツに加え、設定ファイル[Settings.txt]と一緒にコピーし本体の設定内容を変更することが可能です。画面分割機能での静止画配置位置やテロップの有効設定などを放映するコンテンツに合わせて設定を変更したい場合に有効な機能です。設定ファイル[Settings.txt]を USB 自動コピー機能で SD カードへコピーするには以下構成にて USB メモリーキー内にファイルを保存してください。

#### USB メモリーキー内のコンテンツ保存方法

```

root/media/001.mp4
      /002.mp4
      /userdat.dat
      /Settings.txt

```

**注意！ 本体の設定値のみ変更したい場合でも、必ず、「Settings.txt」ファイルの他、コンテンツも USB メモリーキーに保存して自動コピーを行ってください。**

### ！ 設定ファイル[Settings.txt]の読み込みについて

設定ファイル[Settings.txt]は、AS4L01X の起動時にのみ読み込まれ本体の設定値変更がなされます。  
 設定ファイル[Settings.txt]と一緒に USB 自動コピー機能で SD カードへコピーし新しい設定内容を有効にするには、必ず、AS4L01X 本体を再起動してください。コピーされた設定ファイル[Settings.txt]は、AS4L01X の起動時にのみ読み込まれ設定が変更されます。

### □シリアル(RS-232-C)コントロール機能

AS4L01X の D-Sub9 ピンコネクタとパソコンを接続しターミナルソフトウェアを使用し RS-232-C コマンドを送信することで AS4L01X を制御することが可能となります。動画のみ利用時に有効です(静止画利用時はサポート対象外)。以下、設定内容とコマンドを参照し制御を行ってください。

**注意： AS4L01X からの応答コマンドは表示されませんので、ご注意ください。**

**Step1.** AS4L01X の D-Sub9 ピンコネクタと、PC の D-Sub9 ピンコネクタを市販の「D-Sub9 ピン(メス) ~ D-Sub9 ピン(メス)ストレートケーブル」で接続します。

**Step2.** PC と AS4L01X を起動します。

**Step3.** ターミナルソフトを起動し、AS4L01X と接続している COM ポートを選択します。

※接続先 COM ポートが不明の場合は、PC の「デバイスマネージャー」等のシステム情報にてご確認ください。

**Step4.** ターミナルソフトの設定を行います。

#### シリアルポート設定

ボー・レート： 9600                      データ： 8bit  
 パリティ： none                              ストップ： 1bit  
 フロー制御： none

**Step5.** ターミナル画面上にて下記のコマンドを入力し、「ENTER」キーを入力すると、対応した動作が実行されます。

※AS4L01X からの応答コマンドはターミナルソフトにて表示されませんのでご注意ください。

※「ENTER」キー入力後、次コマンドまで 3~4 秒ほど空ける必要がございます。

### シリアルコマンド一覧

入力コマンド	動作
+	音量+
-	音量-
M+	音声ミュート
M-	音声ミュートを解除
POW+	スタンバイ状態から復旧 (表示・再生開始)
POW-	スタンバイ状態へ(表示 OFF)
PAUSE	一時停止
PLAY	再生開始
STOP	再生停止

入力コマンド	動作
FF	早送り
RW	早戻し
UP	上にカーソルを移動する
DW	下にカーソルを移動する
RT	右にカーソルを移動する
LF	左にカーソルを移動する
EN	メニューの決定
MENU	メニュー画面を表示する
(ファイル名)	ファイル名指定再生 ※半角英数 10 文字以内のファイル名のみ対応 ※ファイル名を"()"で括弧して下さい。

>	次のファイルを再生	入力例: (001_video.mp4)
<	1つ前のファイルを再生	[数字] ファイル名称順指定再生 ※半角数字にて [00] …… ファイル名の一番若いファイルを再生 [01] …… ファイル名の二番目に若いファイルを再生
		RESET 端末を再起動する

※“MENU”コマンド利用後、再生に戻る場合は“RESET”コマンドを実行してください。

## □製品仕様

型番	AS4L01X	
シリーズ名	AS4K2K	
対応メディア	SDHC/SDXC カード クラス 10 (最大 128GB) *1)	
CPU	Dual Core 1.5GHz	
GPU	OpenGL E3.1	
メモリ	eMMC (8GB) / DDR 4 (16GB)	
ネットワーク	RJ-45 (1000Base-T)	
対応フォーマット	動画 (.mp4/.mov/.mpg)	H.265: 最大 3840x2160p60 H.264: 最大 1920x1080p60
	静止画 (.jpg) ※画面分割表示機能時のみ可	JPG: 動画/静止画(左右一方)表示時 静止画サイズ: 691x2016 動画/静止画(左右両方)表示時 静止画サイズ: 346x2016 動画/静止画(左右一方)/テロップ表示時 静止画サイズ: 691x1771 動画/静止画(左右両方)/テロップ表示時 静止画サイズ: 346x1771
映像出力	HDMI 2.0 x 1	
音声出力	HDMI 2.0 x 1, S/PDIF(光デジタル 2ch) x 1 (同時出力)	
シリアル I/O	ミニ D-Sub 9 ピン (RS-232-C) ※BX08R 接続またはターミナルソフトからのシリアルコントロール時	
その他 I/O	USB 3.0 x 1	
動作温度	0°C ~ 40°C	
動作湿度	10% ~ 85% (結露なきこと)	
電源	DC 12V/ 1.5A	
寸法	154mm x 107 mm x 28.8 mm (突起物含まず)	
重量	約 550g	

\*1) microSD カード→SD カード変換アダプターにてご利用する場合、データを認識できず再生しない場合があります。

※外観、および各仕様につきましては予告なく変更する場合がございます。予めご了承ください。

※画面はハメコミ合成です。

※ HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

※ TeraTerm はフリーソフトウェアです。BSD ライセンスのもとに配布されています。

## □FAQ

電源が付かない。

ACアダプターがコンセントに接続されていますか？本体の電源は付いていますか？

音が出ない。

リモコンから音量を上げてください。

電源を点けても画面が映らない。

① 本体にSDカードが挿入されている事をご確認ください。

② SDカードに「media」フォルダを作成し、この「media」フォルダに放映コンテンツを保存しましたでしょうか？放映コンテンツは必ず「media」フォルダ内に保存してください。

動画ファイルをSDカードの「media」フォルダに保存しているが動画が再生されない。

ご準備されたコンテンツは対応した動画フォーマットでしょうか？解像度毎による対応ファイルフォーマット [再生ファイル対応フォーマット \(P.7\)](#) をご参照ください。

USB 自動コピー機能が使用できない。

① 1ファイルのサイズは最大1.8GBまでとなります。ファイルサイズをご確認ください。

② USBメモリーキーのルートに専用「userdat.dat」ファイルを保存しましたか？「user.dat」ファイルをお持ちでない場合は、販売店もしくは、弊社までお問い合わせください。

③ USBメモリーキーのルートに「media」フォルダを作成し、新たに放映したいコンテンツをこの「media」フォルダに保存しましたか？詳しい内容は [USB3.0 高速自動コピー機能 \(P.34\)](#) をご参照ください。

同期再生機能を設定したが、同期させたいコンテンツ同士が同期しない。

① 同期させる各端末のSDカード内に保存した同期させたい動画コンテンツのファイル名は同期させるコンテンツ毎に同じファイル名になっていますか？同期させるコンテンツ同士は同じファイル名の必要がございます。

NTP サーバーから現在時刻を読み込むよう設定したが、時間が狂ってしまう。

① 設定したNTPサーバーのアドレスに間違いはありませんか？今一度、サーバーアドレスとGMT設定をご確認ください。

② AS4L01XはWAN接続されたネットワークに接続されていますか？

FTP 自動ダウンロード機能の設定を行ったが、指定時刻になってもダウンロードされない。

① 現在時刻の設定に間違いはありませんか？現在時刻の設定をご確認ください。

② AS4L01XがWANアクセスするためのポート番号に間違いはありませんか？詳しい設定値は設置場所のネットワーク管理者へお問い合わせください。

4K映像がテレビに表示されない。

① AS4L01Xに対応した動画コーデックにてエンコードされているかご確認ください。詳しい対応コーデックについては、[再生対応ファイルフォーマット \(P.7\)](#) をご参照ください。

② ご利用になられているHDMIケーブルは、4K対応したPremium HDMIケーブルでしょうか？4K映像を出力するには4Kに対応したHDMIケーブルが必要です。

「表示設定」>「静止画表示時間」にて「動画に合わせる」に設定したが、動画と静止画が連動して再生されない。

① 動画と静止画のファイル名は同じファイル名になっているかご確認ください。同じファイル名の動画と静止画が連動して再生されます。尚、動画を中心に再生する設定にしている場合は、ファイル名の3文字目を、必ず、左表示静止画分は「0」として右側静止画分は「1」としてください。

メニュー表示回転の設定を変更したいが、リモコンから選択ができない。

画面分割機能のご利用時には、メニュー表示回転機能はご利用いただけません。メニュー表示回転の設定を変更するには、画面分割機能をオフにしてください。

テロップ表示の設定をONにしたいが、リモコンから選択ができない。

テロップ表示機能は、「画面分割機能」をONにしている時にのみご利用いただけます。

USB 自動コピー時に画面分割時の表示方法をコンテンツと一緒に変更したい。

USB自動コピーに必要な新しいコンテンツ等を準備する際、設定ファイルをUSBメモリーキーのルートに保存してください。コピー終了後、USBメモリーキーを抜いた後、本体の再起動を行うと新しい設定ファイル[Settings.txt]を読み込み新しい設定内容にてコンテンツを放映開始します。詳しい内容は、[設定ファイル\[Settings.txt\]をコピーさせ設定変更を行う \(P.35\)](#) をご参照ください。

## □サポート専用ダイヤル

TEL : 03-5206-3338

受付時間 : 月～金 9:00～17:00 ※祝祭日、年末年始を除く

MAIL: [support@ad-techno.com](mailto:support@ad-techno.com)

サポート専用ダイヤルにお電話される前にお問合せの前に以下内容をご確認下さい。

・製品の型番 ・ご質問内容(症状)

※可能な限りお電話しながら操作可能な状態でご連絡下さい。

## □保証規定

- お客様の正常な使用状態で、万一故障した場合は保証規定に基づき無償修理致します。
- 本保証はユーザ登録をされた方・最初に購入された方に対して有効です。
- 保証期間中でも以下に該当する場合は有償修理とさせていただきます。
  - シリアルナンバーまたは代替書面の提示が無い場合。
  - お買い上げ後の輸送、移動時の落下などにより生じた故障、損傷、損失の場合
  - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変及び公害、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)に起因する故障、損傷の場合
  - 使用方法の誤り、当社以外での修理・調整・改造等を行った場合
  - 接続している他の機器の不具合により本製品に故障等を生じた場合
- 保証内容は本体(AS4L01X)及び、付属品(消耗品を除く)です。  
データの損失に関してはその原因が AS4L01X の故障に起因するしないに関わらず保証致しかねます。
- 製品の保証期間は、納品日より1年間となります。それ以降はすべて有償修理となります。  
1年以内に修理を行った場合においても保証期間は納品日より1年間となります。
- 本保証は、日本国内での対応となります。
- 以下に該当しない環境範囲内にて本製品使用で発生した故障は保証致しかねます。  
動作温度(0°C~40°C) 保存温度(-10°C~60°C) 動作湿度(20%~80%) 保存湿度(0%~90%) 結露なきこと

## 故障時対応

- 納品後10日以内のAS4L01Xの故障・不具合については初期不良とみなし、新品の良品と交換させていただきます。  
その際の送料は弊社負担といたします。※
- 保証期間内における対応  
センドバックにより修理対応となります。
  - 不具合機器を弊社宛送付
  - 弊社にて機器状況の確認・動作検証
  - 修理または良品をご指定場所へ配送。※※送料について  
宅急便・郵送で修理をご依頼される場合は、基本的に弊社までの送料はご負担ください。  
弊社からの返送送料は、弊社にて負担いたします。※
- 保証期間外における対応  
センドバックにより修理対応となります。
  - 不具合機器を弊社宛送付
  - 弊社にて機器状況の確認・動作検証
  - お見積り額をご連絡
  - 機器の修理
  - 修理または良品をご指定場所へ配送 ※※送料について  
宅急便・郵送で修理をご依頼される場合は、送料はご負担となります。※

## リコール時の対応

事故等を未然に防止し、ユーザを保護することを目的とするもので、納品した機器において設計上の不具合など修理が必要と弊社が判断した場合において、製品のリコールを行う場合があります。その際の発生する費用について弊社は機器交換に伴う費用のみとし、それ以外にかかる諸費用(機器の取り外しや取り付け、現地までの交通費、営業経費など)は含みません。

## 保証書

商品名	AS4L01X		
保証期間	お買い上げ日	年 月 日より	1年
お客様	ご住所	TEL:	
	ご氏名		
開発・製造・販売元	株式会社イーディテクノ 〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町 3-29 FORECAST 市ヶ谷 3F		